

PHILIPS

Momentum

559M1

Sound by
Bowers & Wilkins



www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	29
	トラブルシューティング & FAQ	33

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	3
1.3 製品と梱包材料の廃棄	4
2. ディスプレイのセットアップ	5
2.1 取り付け	5
2.2 ディスプレイの操作	8
2.3 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし	12
2.4 MultiView	14
3. Ambiglow	16
4. 画像の最適化	17
4.1 SmartImage	17
4.2 SmartContrast	19
4.3 Windows10 における HDR 設定	19
4.4 Adaptive Sync	20
5. Bowers & Wilkinsによるサウンド	21
6. 電源供給およびスマート電源	22
7. 技術仕様	23
7.1 解像度とプリセットモード	26
8. 電源管理	28
9. カスタマサポートと保証	29
9.1 Philipsフラットパネルディスプレイの画素欠陥ポリシー	29
9.2 カスタマサポートと保証	32
10. トラブルシューティング& FAQ	33
10.1 トラブルシューティング	33
10.2 一般FAQ	34
10.3 Multiview FAQ	37

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips ディスプレイを使用するユーザーを対象にしています。ディスプレイを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。ディスプレイの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- ・ モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- ・ ディスプレイにオイルが付着しないようにしてください。オイルは、ディスプレイのプラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- ・ キャビネットの通気口を塞がないでください。
- ・ モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。

- ・ 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- ・ 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。（重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。）
- ・ 指定された電源で動作させてください。必ず指定の電源でモニターを操作してください。誤った電圧で使用すると故障の原因となり、火災や感電の原因となります。
- ・ ケーブルを保護してください。電源ケーブルや信号ケーブルを引っ張ったり曲げたりしないでください。モニターやその他の重いものをケーブルの上に置かないでください。ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となることがあります。
- ・ 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- ・ パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以下向きに傾けないようにしてください。-5度以下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。
- ・ 操作または輸送中、またLCDを強く打ったり落したりしないでください。
- ・ USB タイプ C ポートは、IEC 62368-1 または IEC 60950-1 に準拠する防火エンクロージャー付きの指定された機器にのみ接続することができます。
- ・ 電源コードに3ピンアタッチメントプラグが付属している場合は、接地された（アースされた）3ピンコンセントにコードを接続してください。たとえば、2ピンアダプターを取り付けるなどして、電源コードの接地ピンを無効化しないでください。接地ピンは、重要な安全機能です。

1. 重要

- ・ モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：
 - ・ 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。
 - ・ 作業中に意識的に瞬きをしてみましょう。
 - ・ ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
 - ・ 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さで角度にしてみましょう。
 - ・ 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
 - ・ 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。
 - ・ 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

メンテナンス

- ・ モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- ・ オイルを主成分とする清浄液は、プラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- ・ 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。

い。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。

- ・ 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- ・ モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- ・ モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- ・ 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
 - ・ 温度：0～40°C 32～104°F
 - ・ 湿度：20～80% RH

焼き付き/ゴースト像に関する重要な情報

- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外は絶対に開けないでください。
- ・ マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。(重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。)
- ・ 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- ・ 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 – WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/ EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new Display contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old Display and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit

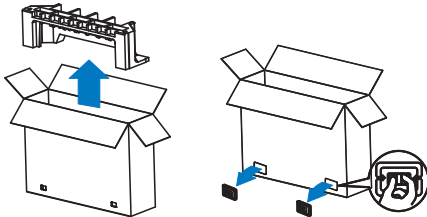
<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. ディスプレイのセットアップ

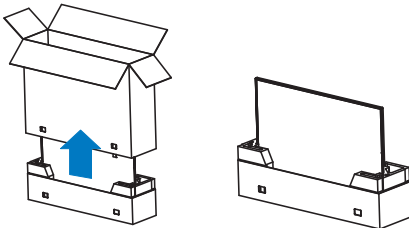
2.1 取り付け

1 開梱

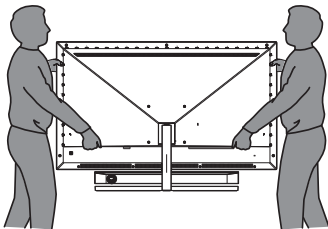
1. トップフラップを開き、パッケージの下部のクリップを取り外してください。



2. 上部パッケージを取り外してください。



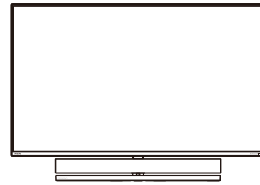
3. 下図に示すように、梱包用クッションからディスプレイを持ち上げてください。



⚠ 警告

- ・ このディスプレイは重いため、持ち上げる場合は、2人で行ってください。
- ・ 不慮の損傷を避けるため、パネルを押さないようにしてください。

2 パッケージに含まれるもの



Power



*HDMI



*DP



*USB C-C



*USB A-B



*Remote Control
Batteries AAA R03 1.5V



Wall mount screw
with spacer
Lx2, Sx2

*地域によって異なります。

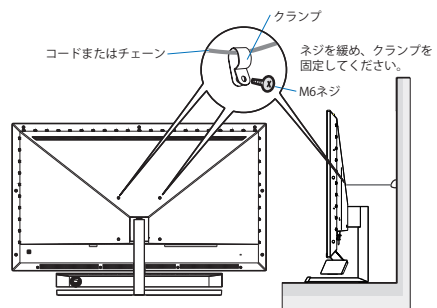
* バッテリー：マンガン単四乾電池 (R03、1.5V)

ⓘ 注

販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

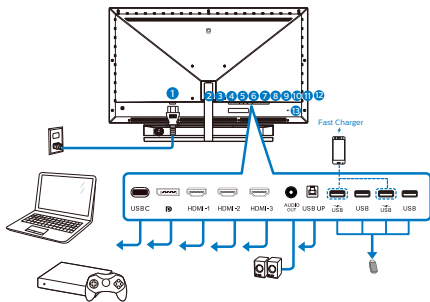
3 転倒防止

ディスプレイを使用するときは、落下を防止するため、ディスプレイの重量を支えることができるコードまたはチェーンを使用して、壁に LCD を固定してください。

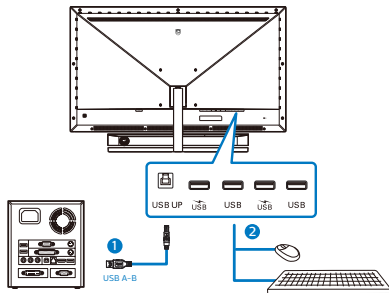


2. ディスプレイのセットアップ

4 PC に接続する



USB hub



1. AC電源入力
2. USB C
3. Displayport 入力
4. HDMI-1 入力
5. HDMI-2 入力
6. HDMI-3 入力
7. オーディオ出力
8. USB アップ
9. USB ダウンストリーム/USB 充電器
10. USB ダウンストリーム
11. USB ダウンストリーム/USB 充電器
12. USB ダウンストリーム
13. Kensingtonロック

PC に接続する

1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。ディスプレイに画像が表示されたら、接続は完了です。

5 USB ハブ

国際的なエネルギー標準に準拠するために、このディスプレイのUSBハブ/ポートはスタンバイモードとオフモードの間、無効になります。

この状態のとき、接続されているUSBデバイスは動作しません。

USB機能をずっと「オン」の状態にするには、OSDメニューに移動し、「USB待機モード」を選択し、これを「オン」状態に切り替えます。

2. ディスプレイのセットアップ

6 充電用USB

このディスプレイには USB ポートがあり、USB 充電など、標準的な電力を出力できます (パワーアイコン  で識別可能)。そのポートからスマートフォンを充電したり、外付け HDD に電力を供給したりできます。この機能を利用するには、ディスプレイの電源を常に入れておく必要があります。

一部のPhilips製ディスプレイは、「スリープ/スタンバイ」モード (赤色の電源LEDがブリージング) に入るとデバイスへ電源を供給しなかったり充電しない場合があります。この場合、OSDメニューで[USBスタンバイモード]を選択し、機能を[オン]にしてください (デフォルトはオフ)。これで、モニターがスリープ / モード モードに入っても、USB 給電・充電機能が維持されます。

 SmartSize	Resolution Notification	On	✓
	USB Standby Mode	Off	
 Audio	Smart Power		
	CEC		
 Color	Reset		
	Information		
 Language			
 OSD Setting			
 Setup			

- 標準の USB 延長ケーブルまたは USB ハブを使用して、ワイヤレスレシーバーと USB 3.2 以降のバージョンの接続ポートとの間の空間を広げてください。

注

電源スイッチでモニターの電源を切った場合、すべての USB ポートがオフになります。

警告

ワイヤレスマウス、キーボード、ヘッドホンなどの USB 2.4 GHz ワイヤレスデバイスは、USB 3.2 以降のバージョンの高速信号デバイスにより干渉を受け、無線伝送の効率が低減する可能性があります。これが発生した場合は、次の方法を試して、干渉の影響を低減させてください。

- USB 2.0 レシーバーを USB 3.2 以降のバージョンの接続ポートから離してください。

2. ディスプレイのセットアップ

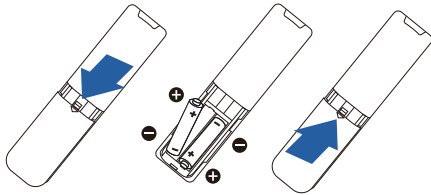
7 リモコンには 1.5V AAA 電池 2 個で電力を供給します。

電池の取り付け・取り換え方法:

カバーを押しながらスライドして開きます。

電池を収納する場所には (+) と (-) の指示があります。それに合わせて電池を入れます。

カバーを戻します。



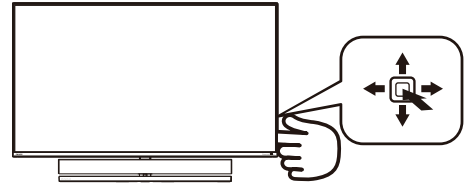
注

電池の使用方法を間違えると、漏れや爆発が発生することがあります。次の指示に従ってください。

- ・ 収納する場所の (+) 記号と (-) 記号と “AAA” 電池の (+) 記号と (-) 記号が一致するように電池を入れます。
- ・ 異なる種類の電池の併用はお止めください。
- ・ 新しい電池と古い電池の併用もお止めください。電池の耐用年数が短くなったり、漏れが発生したりします。
- ・ 漏れを防ぐために、使い切った電池はすぐに取り外してください。電池から液体が漏れた場合、それに触れないでください。皮膚を怪我する恐れがあります。
- ・ リモコンを長期間使用しない場合、電池を取り外してください。

2.2 ディスプレイの操作

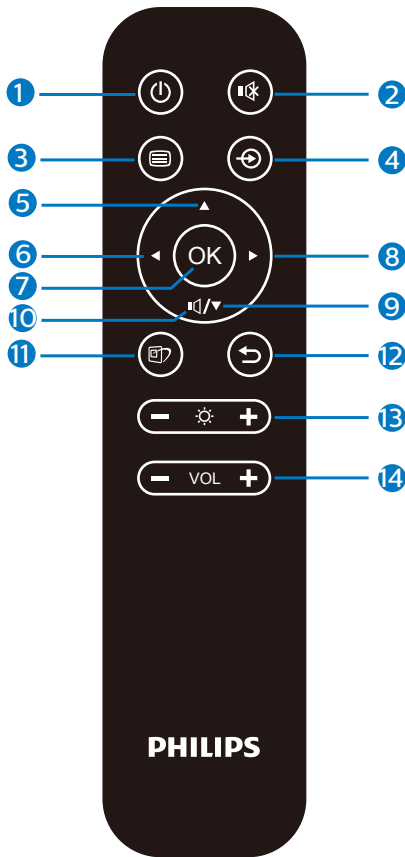
1 コントロールボタンの説明



①		押して、電源をオンに切り替えます。3 秒以上長押しして、電源をオフに切り替えます。
②		OSDメニューにアクセスします。OSD調整を確認します。
③		音声モードの変更。 OSDメニューを調整します。
④		信号入力ソースを変更します。 OSDメニューを調整します。
⑤		SmartImage ゲームメニュー。次の複数の選択肢があります: Xbox、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー 1、ゲーマー 2、Movie (動画)、Economy (エコノミー)、ローブルーライト、SmartUniformity、オフ。 ディスプレイが HDR 信号を受信すると、SmartImage は HDR メニューを表示します。次の複数の選択肢があります: Xbox、HDR ゲーム、HDR ムービー、HDR フォト、DisplayHDR 1000、個人、オフ。 前の OSD レベルに戻ります。

2. ディスプレイのセットアップ

2 リモコンボタンの説明



①		これを押して電源を入れたり、切ったりします。
②		ミュート
③		OSD メニューが表示されます。
④		信号の入力源を変更します。

⑤		OSD メニューを調整します / 値を上げます。
⑥		OSD メニューを調整します / 前の OSD レベルに戻ります。
⑦	OK	OSD 調整を確定します。
⑧		OSD メニューが表示されます。OSD 調整を確定します。
⑨		OSD メニューを調整します / 値を下げます。
⑩		音声モードメニューにアクセスします。
⑪		SmartImage ゲームメニュー。次の複数の選択肢があります: Xbox、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー 1、ゲーマー 2、Movie (動画)、Economy (エコノミー)、ローブルーライト、SmartUniformity、オフ。ディスプレイが HDR 信号を受信すると、SmartImage は HDR メニューを表示します。次の複数の選択肢があります: Xbox、HDR ゲーム、HDR ムービー、HDR フォト、DisplayHDR 1000、個人、オフ。
⑫		前の OSD レベルに戻ります。
⑬		輝度値を調整する
⑭	VOL	ボリュームを調整します。

2. ディスプレイのセットアップ

3 EasyLink (CEC)

概要

HDMI は1つのケーブルでデバイスからモニターに画像信号と音声信号の両方を運びます。すっきりした配線が可能になります。信号を圧縮せずに送るため、送信元から画面まで最高の品質で届けられます。HDMI 対応モニターと Philips EasyLink (CEC) を組み合わせると、接続されている複数のデバイスの各種機能を1つのリモコンで操作できます。すっきりした配線で最高の音と映像をお楽しみください。

EasyLink (CEC) を有効にする方法

SmartSize	Resolution Notification	On	✓
	USB Standby Mode	Off	
Audio	Smart Power		
	CEC		
Color	Reset		
	Information		
Language			
OSD Setting			
Setup			

1. HDMI-CEC対応デバイスをHDMIで接続します。
2. HDMI-CEC対応デバイスを適切に構成します。
3. 右に切り替えてOSDに入り、このディスプレイのEasyLink(CEC)をオンにします。
4. [Setup] (設定) > [CEC] の順に選択します。
5. [On] (オン) を選択し、選択内容を確定します。
6. これで、同じリモコンを利用し、お使いのデバイスとこのディスプレイの両方のオン/オフを切り替えることができます。

■ 注記

1. EasyLink対応デバイスをオンにし、ソースとして選択する必要があります。

2. Philipsは、あらゆるHDMI CECデバイスとの100%の相互運用性を保証しません。

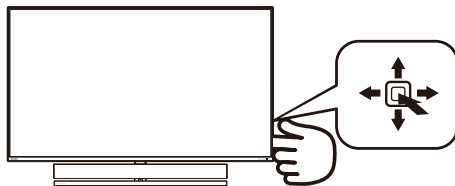
4 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD ディスプレイに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりディスプレイの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。

Ambilight	Follow Video	
	Follow Audio	
Game Setting	Color Shift	Clockwise
	Color Wave	Clockwise
LowBlue Mode	Color Breathing	
	Starry Night	
Input	Static Mode	
	Your Color	Blue
HDMI Refresh Rate	Light Position	Top/Right/Left
	Speed	Low
Picture	Brightness	Bright
	Off	

コントロールキーの基本および簡単な指示



このフィリップスディスプレイの OSD メニューにアクセスするには、ディスプレイの背面にある1つのトグルボタンを使用します。シングルボタンはジョイスティックのように操作します。カーソルを移動するには、ボタンを四方向に動かすだけです。ボタンを押して、希望のオプションを選択します。

2. ディスプレイのセットアップ

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu	
Ambiglow	Follow Video	
	Follow Audio	
	Color Shift	Clockwise, Anticlockwise
	Color Wave	Clockwise, Anticlockwise
	Color Breathing	
	Starry Night	
	Static Mode	
	Your Color	Rainbow, White, Red, Rose, Magenta, Violet, Blue, Azure, Cyan, Aquamarine, Green, Chartreuse, Yellow, Orange
	Light Position	Top-Right-Left, Right-Left
	Speed	Low, Normal, High
	Brightness	Bright, Brighter, Brightest
	off	
Game Setting	Adaptive Sync	On, Off
	Crosshair	On, Off
	Low Input Lag	On, Off
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest
	SmartFrame	On, Off
	Size (1,2,3,4,5,6,7)	
	Brightness (0-100)	
	Contrast (0-100)	
	H. position	
	V. position	
LowBlue Mode	On	1, 2, 3, 4
	Off	
Input	1 HDMI 2.1	
	2 HDMI 2.1	
	3 HDMI 2.1	
	DisplayPort	
	USB C	
	Auto	
HDMI Refresh Rate	HDMI 1	120Hz, 144Hz
	HDMI 2	120Hz, 144Hz
	HDMI 3	120Hz, 144Hz
Picture	SmartImage	Xbox/ FPS/ Racing/ RTS/ Gamer1/ Gamer2/ Movie/ Economy/ LowBlue Mode/ SmartUniformity/ Off
	SmartImage HDR	Xbox/ HDR Game/ HDR Movie/ HDR Photo/ DisplayHDR 1000/ Personal/ Off
	Brightness	0-100
	Contrast	0-100
	Sharpness	0-100
	Saturation	0-100
	SmartContrast	On, Off
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6
	Over Scan	On, Off
PBP	PBP Mode	Off, PBP
	PBP Input	1 HDMI 2.1, 2 HDMI 2.1, 3 HDMI 2.1, DisplayPort, USB C
	Swap	
SmartSize	Panel Size	17" (5-4), 19" (5-4), 19"W (16-10), 22"W (16-10), 18.5"W (16-9), 19.5"W (16-9), 20"W (16-9), 21.5"W (16-9), 23"W (16-9), 24"W (16-9), 27"W (16-9), 55"W
	1:1 Aspect	
Audio	Volume	0-60
	Mute	On, Off
	Audio Source	HDMI1, HDMI2, HDMI3, DisplayPort, USB C
	Audio Mode	Sport & Racing/ RPG and Adventure/ Shooting and Action/ Movie Watching/ Music/ Personal
	EQ	100Hz, 300Hz, 1KHz, 3KHz, 10KHz
	Monitor Placement	Stand, Wall
Color	Color Temperature	Native, 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K
	sRGB	
	User Define	Red: 0-100 Green: 0-100 Blue: 0-100
Language		English, Deutsch, Español, Ελληνικά, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 繁體中文, 繁體中文, 日本語, 한국어
OSD Setting	Horizontal	0-100
	Vertical	0-100
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s
Setup	Resolution Notification	On, Off
	USB Standby Mode	On, Off
	SmartPower	On, Off
	CEC	On, Off
	Reset	Yes, No
	Information	

注

Xbox:Xbox でのゲーミング体験を一段上に引き上げましょう。リモコンを使用して、接続された Xbox コンソールを操作することも可能です

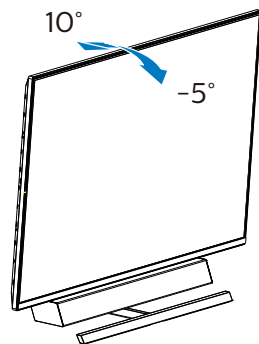
5 解像度通知

このディスプレイは、そのネイティブ解像度 3840 x 2160 で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。ディスプレイが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。3840 x 2160 での使用が、最適な結果が得られます。

解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの Setup(セットアップ) からオフに切り替えることができます。

6 角度調整

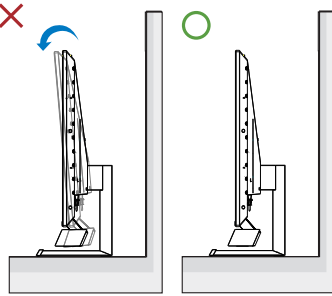
チルト



2. ディスプレイのセットアップ

7 最適な音響性能のための理想的な設置位置

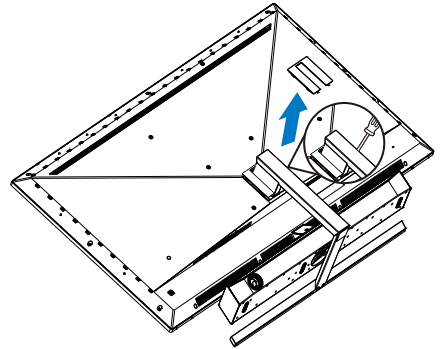
モニターをテーブルに取り付けるときに最適な音響性能を得るには、画面が傾いておらず、スピーカーエンクロージャーがテーブルと平行に正面を向いていることを確認してください。



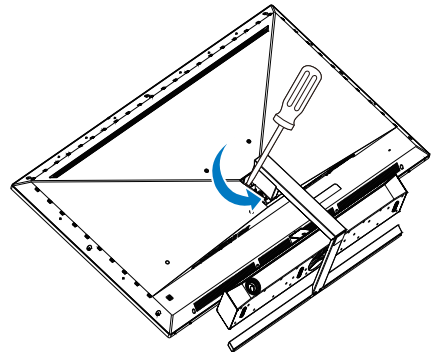
2.3 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、ディスプレイベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

1. ディスプレイ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。ドライバーを使用して、ヒンジカバーを持ち上げてください。

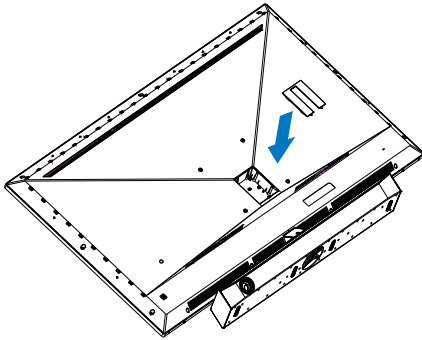


2. 留めネジを緩め、次にディスプレイから土台から取り外します。

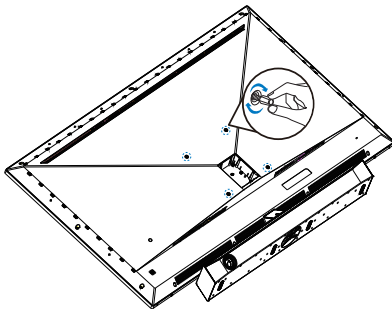


2. ディスプレイのセットアップ

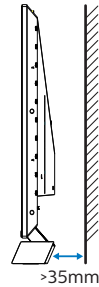
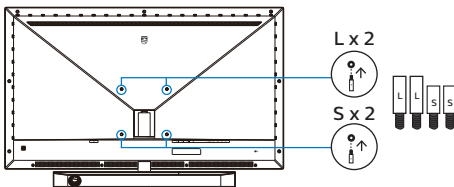
3. ヒンジカバーを取り外してください。



4. ディスプレイ背面の形状に合わせるため、壁掛け用ブラケットを取り付ける前に、4つのスペーサーナット（製品に付属）を固定してください。ヒンジカバー上です。



注
このモニターは 200mm x 200mm VESA 準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。VESA 取り付けねじ M6。壁取り付け設置については、必ず、製造メーカーにお問い合わせください。



配置のヒント

- ・ 画面上に直接光が当たらない場所にディスプレイを配置します。
- ・ 室内の照明条件を暗くすると、最高の Ambiglow 効果が得られます。
- ・ モニターを壁に取り付けるときに最適な音響性能を得るには、スピーカーエンクロージャーが壁から最低35mm離れていることを確認してください。

❗ 注意

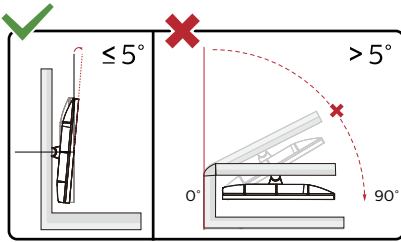
ディスプレイを壁に取り付けるには特別なスキルが必要であるため、資格のある担当者のみが行うようにしてください。

ディスプレイの壁取り付けは、ディスプレイの重量に応じて安全基準を満たす必要があります。

また、ディスプレイを配置する前に安全上の注意をお読みください。

フィリップスは、不適切な取り付け、または事故や怪我につながる取り付けについて責任を負いません。

2. ディスプレイのセットアップ

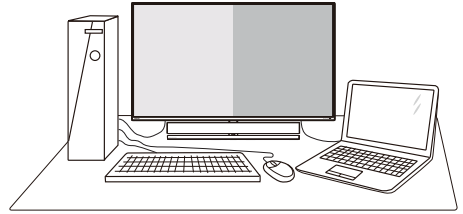


* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

2.4 MultiView



1 MultiView とは？

Multiview により、アクティブな様々な種類の接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

2 必要な理由は？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。例：小さなウィンドウでオーディオをオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたりする事が可能になります。

3 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

 Ambilight	PBP Mode	Off
 Game Setting	PBP Input	PBP
 LowBlue Mode	Swap	
 Input		
 HDMI Refresh Rate		
 Picture		
 PBP		

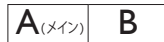
2. ディスプレイのセットアップ

1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。
2. 上または下に動かして、メインメニュー **[PBP]** を選択し、次に右に動かして確定します。
3. 上または下に動かして、**[PBP Mode]** (**PBPモード**) を選択し、次に右に動かします。
4. 上または下に動かして、**[PBP]** を選択し、次に右に動かします。
5. これで逆行し、**[PBP Mode]**、**[PBP 入力]**、**[スワップ]** を設定できます。
6. 右に動かして選択を確定します。

4 OSD メニューの MultiView

[PBP]：ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合：



注

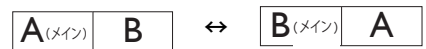
PBP モードでは、黒い帯が画面の上部と下部に正しいアスペクト比を表示します。隣り合わせでフルスクリーン鑑賞する場合は、デバイスの解像度をポップアップ画面で表示される解像度に合わせ、グラフィックカードの解像度は [1920 x 2160 at 60Hz] (60Hz にて 1920 x 2160) に合わせてください。

[PBP Input] (PBP 入力)：サブディスプレイソースとして、次の 5 つの異なるビデオ入力を選択できます：[1 HDMI 2.1]、[2 HDMI 2.1]、[3 HDMI 2.1]、[DisplayPort]、[USB C]。

MultiView		SUB SOURCE POSSIBILITY (x1)				
MAIN SOURCE (x1)	Inputs	HDMI 1	HDMI 2	HDMI 3	DisplayPort	USB C
	HDMI 1	●	●	●	●	●
	HDMI 2	●	●	●	●	●
	HDMI 3	●	●	●	●	●
	DisplayPort	●	●	●	●	●
	USB C	●	●	●	●	●

[Swap] (スワップ)：ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PBP] モードの A と B ソースのスワップ：

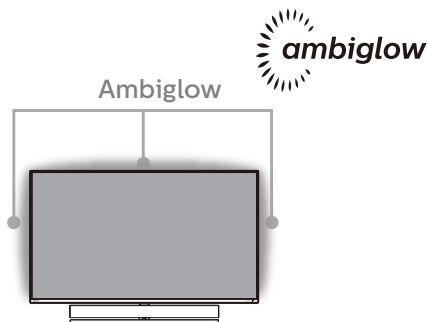


- **Off(オフ)**: MultiView機能を停止します。

注

スワップ機能を使用すると、ビデオとそのオーディオソースが同時に切り替わりますが。

3. Ambiglow



1 Ambiglow とは？

Ambiglow は、視聴体験に新しい次元を追加します。この革新的な Ambiglow プロセッサは、画面上の画像に一致するように、全体的な色と輝度を常に調整します。ゲームをプレイしているか、映画を視聴しているかどうかにかかわらず、Philips Ambiglow は、独自の没頭感のある視聴体験を実現します。

2 どのように動作しますか？

最大限の効果を達成するために、室内の照明を暗くすることをお勧めします。

Ambiglow が「オン」モードに設定されていることを確認してください。映画の再生を開始するか、コンピューターからゲームをプレイしてください。ディスプレイは、ハロー効果を作成し、適切な色となるように反応し、画面上の全体的な画像に一致させます。また、お好みに応じて、手動で輝度、より明るい、最大輝度モード、または Ambiglow 機能オフモードを選択できます。これにより、長時間使用時の目の疲れを軽減できます。

3 Ambiglow を有効にする方法

Ambiglow 機能は、OSD メニューを通して、右ボタンを押して選択し、もう一度右ボタンを押して選択を確認することにより選択できます。

1. 右ボタンを押してください。
2. Ambiglow をオフにするか、[ビデオに合わせる]、[オーディオに合わせる]、[カラーシフト]、[カラーウェーブ]、[カラーブリージング]、[星空の夜]、[固定モード]、[お好みの色]、[照明位置]、[スピード]、[輝度]、[オフ]を選択します。

	Ambiglow	Follow Video	
		Follow Audio	
	Game Setting	Color Shift	Clockwise
		Color Wave	Clockwise
	LowBlue Mode	Color Breathing	
		Starry Night	
	Input	Static Mode	
		Your Color	Blue
	HDMI Refresh Rate	Light Position	Top/Left/Right
		Speed	Low
	Picture	Brightness	Bright
		Off	

4. 画像の最適化

4.1 SmartImage

1 SmartImage とは？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のディスプレイパフォーマンスを発揮します。

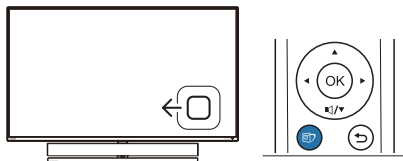
2 必要な理由とは？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するディスプレイを必要としています。SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのディスプレイの視聴体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

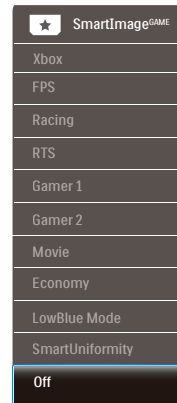
SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1. 左に動かし、画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2. 上または下に切り替えて、smartImage モードの間で選択してください。
3. 画面ディスプレイの SmartImage が5秒間画面に表示されます。または右に動かして確認することもできます。

次の複数の選択肢があります：Xbox、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー 1、ゲーマー 2、Movie (動画)、Economy (エコノミー)、LowBlue モード、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off (オフ)。



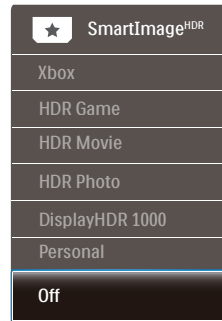
- **Xbox:** Xboxでのゲーミング体験を一段上に引き上げましょう。リモコンを使用して、接続されたXboxコンソールを操作することも可能です。
- **FPS:** FPS (ファーストパーソンシューター) ゲームをプレーする場合。暗いシーンの黒色レベルの詳細が改善されました。
- **レーシング:** レーシングゲームをプレーする場合。最高速の応答時間と高い彩度を実現しました。
- **RTS:** RTS (リアルタイムストラテジー) ゲームをプレーする場合、ユーザー選択箇所をハイライト表示できるようになりました (SmartFrameを介して)。ハイライト表示箇所に対して、画質を調整することができます。
- **ゲーマー1:** ユーザー環境設定は、ゲーマー1として保存されます。

4. 画像の最適化

- ・ **ゲーマー2:**ユーザー環境設定は、ゲーマー2として保存されます。
- ・ **Movie (動画):**輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- ・ **Economy (エコノミー):**このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- ・ **LowBlueモード:** LowBlueモードは目に優しく、生産性を上げます。研究によると、紫外線が目に良くないのと同様に、LEDディスプレイの短波ブルーライトは目にダメージを与え、時間の経過と共に視力に影響を与えるとのこと。健康のために開発されたPhilips LowBlueモード設定ではスマートソフトウェア技術を利用し、有害な短波ブルーライトを軽減します。
- ・ **SmartUniformity(スマートユニフォーミティ):**画面の異なる部分の輝度に違いがあるのは、LCDディスプレイでは一般的な現象です。典型的な均一性は約75-80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性は95%以上に向上します。これは、より一貫性のある、真性な画像を生成します。
- ・ **Off(オフ):** SmartImageで最適化はされません。

ディスプレイが、接続されたデバイスからHDR信号を受信したら、ニーズに最もふさわしい画像モードを選択してください。

次の複数の選択肢があります: Xbox、HDR ゲーム、HDR ムービー、HDR フォト、DisplayHDR 1000、個人、オフ。



- ・ **Xbox:** Xboxでのゲーミング体験を一段上に引き上げましょう。リモコンを使用して、接続されたXboxコンソールを操作することも可能です。
- ・ **HDR ゲーム:** ビデオゲームのプレイを最適化するための理想的な設定です。白がより明るくなり、黒がより暗くなるので、ゲーミングシーンが鮮やかになり、細部まで見やすくなり、暗いコーナーや影に隠れた敵を容易に発見できます。
- ・ **HDR ムービー:** HDR ムービーの視聴に理想的な設定です。より現実的で没頭できる視聴体験を実現するために、より良いコントラストと輝度を提供します。
- ・ **HDR フォト:** 実物そっくりに表示できるよう、赤色、緑色、青色を強化します。
- ・ **DisplayHDR 1000:** VESA DisplayHDR 1000 規格を満たします。
- ・ **個人:** 画像メニューで利用可能な設定をカスタマイズします。
- ・ **オフ:** SmartImage HDR による最適化を行いません。

注

HDR 機能をオフに切り替える場合は、入力デバイスとそのコンテンツを無効にしてください。

入力デバイスとモニターの間の HDR 設定が異なると、十分な画像が得られない場合があります。

4.2 SmartContrast

1 SmartContrast とは？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、ディスプレイのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することで、クリアでくっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。ディスプレイの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、ディスプレイの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrast をアクティブにするととき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

4.3 Windows10 における HDR 設定

手順

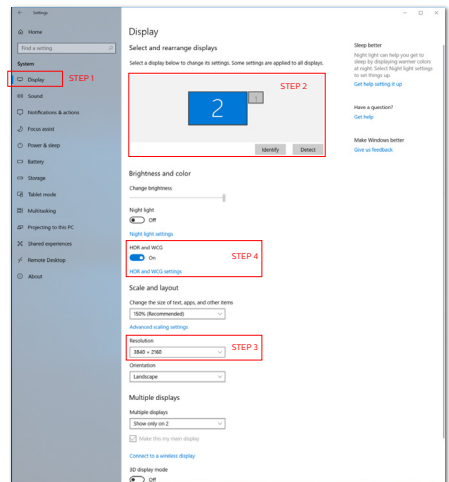
1. デスクトップを右クリックして、ディスプレイ設定に入ります
2. ディスプレイ / モニターを選択します
3. 解像度を 3840 x 2160 に調整します
4. 「HDR および WCG」をオンモードに切り替えます
5. SDR コンテンツの輝度を調整します

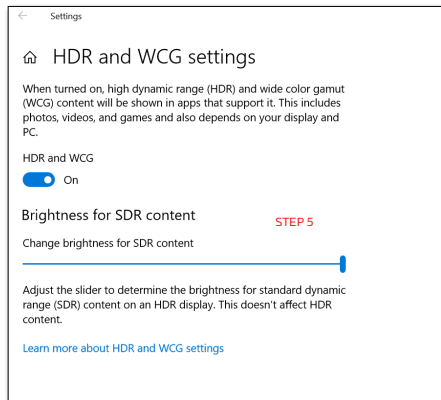
🔗 注：

Windows10 エディションが必要です。常に最新の更新バージョンにアップグレードしてください。

以下は、Microsoft 公式 Web サイトからの詳細情報に関するリンクです。

<https://support.microsoft.com/en-au/help/4040263/windows-10-hdr-advanced-color-settings>





注

HDR 機能をオフに切り替える場合は、入力デバイスとそのコンテンツを無効にしてください。

入力デバイスとモニターの間の HDR 設定が異なると、十分な画像が得られない場合があります。

4.4 Adaptive Sync



Adaptive Sync

PC ゲームは長い間不完全な状態でした。GPU とモニターの更新レートが異なるためです。GPU がモニターの 1 回の更新中に新しいピクチャをたくさんレンダリングできる時、モニターは各ピクチャの断片を 1 つのイメージとして表示することがあります。これが「ティアリング」です。ゲーマーは「v-sync」と呼ばれている機能でティアリングを修正できますが、イメージがちぐはぐになることがあります。GPU は、新しいピクチャを届ける前に、モニターが更新を要求するのを待つからです。

v-sync を利用すると、マウス入力の反応や毎秒の全体フレーム数も下がります。AMD Adaptive Sync テクノロジーはこういった問題をすべて解決します。GPU は新しいピクチャが用意できた瞬間にモニターを更新します。信じられないくらい滑らかで、反応性の良い、ティアリングのないゲームを楽しめます。

5. Bowers & Wilkinsによるサウンド

新しい Philips Momentum ディスプレイは、伝説の音声のエキスパートである Bowers & Wilkins によるサウンドを搭載しています。Bowers & Wilkins により Philips 専用に構築されたスピーカーが、信じられないようなダイナミックレンジでスリリングなパフォーマンスを実現します。低音が豊かかつ潤沢であり、小さなボリュームでさえ、詳細は本来の純粋さを維持します。ゲームとエンターテインメントの両方に完璧なサウンドを実現する音声モードを選択して、より深いレベルの感覚と没入感を体験ください。

ゲームとエンターテインメントの両方に完璧なサウンドを実現する音声モードを選択できます。

- ボリューム：ボリュームレベルを調整します。
- ミュート：音声をミュートします。また、ミュートを解除します。
- 音声ソース：接続されたデバイスから音声ソースを選択します。(HDMI 1/HDMI 2/HDMI 3/DisplayPort)
- 音声モード：ゲーム、視聴体験に最適な6つの音声モードのいずれかを選択してください。
 - スポーツ&レーシング：スポーツまたはレーシングゲームを楽しんでいるときに、リアルで存在感のある体験を実現します。
 - RPG&アドベンチャー 広々とした雰囲気のあるサウンドに没頭してください。
 - シューティング&アクション：パンチとインパクトのある音声を体験し、最大の興奮とリアリズムを実現してください。

- 映画鑑賞：映画のサウンドトラックを強化して、没入できる映画のような視聴体験を実現します。
- 音楽：Bowers & WilkinsによるTrue Soundは、アーティストが意図したとおりのパフォーマンスを実現します。
- 個人：EQメニューにアクセスして、特定の要件に合わせて音声を調整します。
- EQ：音声のエコライザーレベルを調整します。
- ディ스플레이配置設定に応じて「スタンド」または「壁」を選択して、最高のサウンドを再現させてください。

6. 電源供給およびスマート電源

スマート電源とは、柔軟に電源を供給できるようにする、Philips 独自の技術です。スマート電源を使用すれば、画面を VESA DisplayHDR 1000 に設定した場合であっても、画面の輝度を落とさずデバイスを充電できます。

1 スマート電源を有効にする方法は？

 Color	Resolution Notification	On
	USB Standby Mode	Off
 Language	Smart Power	
	CEC	
 OSD Setting	Reset	
	Information	
 Setup		

1. デバイスを **USB C** ポートに接続します。
2. 右ボタンを押し、[セットアップ]を選択します。
3. [スマート電源]を選択し、オンまたはオフにします。

SmartImage モード	USB C からの電源供給	Ambiglow
SmartImage	スマート電源 オン : 65W	オン
	スマート電源 オフ : 65W	オン
SmartImage HDR (HDR ゲーム、HDR 映画、 HDR 写真、個人)	スマート電源 オン : 65W*	オン
	スマート電源 オフ : 65W	オン
SmartImage HDR (VESA DisplayHDR 1000)	スマート電源 オン : 45W*	オフ
	スマート電源 オフ : 0W	オン

注

- ・ DFP(下流側ポート)が5W以上を消費する場合、[スマート電源]はオフになります。

7. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
ディスプレイパネルタイプ	VA
バックライト	W-LED
パネルサイズ	55" (139.7 cm)
画素ピッチ	0.315 (H) mm x 0.315 (V) mm
縦横比	16 : 9
コントラスト比 (標準)	4,000 : 1
最適解像度	3840x2160 @ 144Hz (HDMI/DP) 3840x2160 @ 120Hz (USB C)
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10
画像強調	SmartImage Game / SmartImage HDR
表示色	1.07 B
垂直リフレッシュレート	48-144Hz (HDMI/DP) 48-120Hz (USB C)
水平周波数	30-135KHz (HDMI) 30-254KHz (DP) 30-254KHz (USB C)
sRGB	あり
色域	あり
輝度の均一	あり
色差	あり
LowBlue モード	あり
HDR	VESA 認定 DisplayHDR™ 1000
Adaptive Sync	あり
フリッカーフリー	あり
Ambiglow	あり (3面Ambiglow)
入出力	
コネクター	1x USB-C (DP ALT mode, PD 65W) 1x DisplayPort 1.4 3x HDMI 2.1 (HDCP 2.2) 4x USB-A (2 つは高速充電 BC 1.2 対応ダウンストリームに対応) 1x USB-B (アップストリーム) 1x DC 出力
電源供給	USB-C : 最高 65W ((5V/3A, 9V/3A, 10V/3A, 12V/3A, 15V/3A, 20V/3.25A) USB-A (高速充電 x2、BC 1.2) 最高 7.5W (5V/1.5A)
同期入力	分離同期
便宜	
スピーカー	2.1 チャンネルスピーカー (中高音 10Wx2、ウーハー 20Wx1)
マルチビュー	PBP モード (2 x デバイス)

OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	VESA マウント (200x200 mm)、ケンジントンロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX

電源			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	95.5 W (標準)	95.3 W (標準)	96.3 W (標準)
スリープ (スタンバイモード)	0.5 W (標準) 未満	0.5 W (標準) 未満	0.5 W (標準) 未満
オフモード	0.3 W (標準) 未満	0.3 W (標準) 未満	0.3 W (標準) 未満
熱放散 *	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	325.94 BTU/ 時 (標準)	325.26 BTU/ 時 (標準)	328.67 BTU/ 時 (標準)
スリープ (スタンバイモード)	1.71 BTU/ 時 (標準) 未満	1.71 BTU/ 時 (標準) 未満	1.71 BTU/ 時 (標準) 未満
オフモード	1.02 BTU/ 時 (標準) 未満	1.02 BTU/ 時 (標準) 未満	1.02 BTU/ 時 (標準) 未満
電源 LED インジケータ	オン：LED ライトが消えます スタンバイ / スリープモード：赤ライト (ブリージング) 電源を切る：赤ライト		
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 x 高さ x 奥行き)	1232 x 834 x 308 mm
製品 (スタンドなし) (幅 x 高さ x 奥行き)	1232 x 715 x 102 mm
製品 (梱包付き) (幅 x 高さ x 奥行き)	1390 x 990 x 376 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	29,50 kg
製品 (スタンドなし)	25,70 kg
製品 (梱包付き)	38,18 kg

環境条件	
温度 (操作時)	0° C ~ 40° C
相対湿度 (操作時)	20% ~ 80%
気圧 (操作時)	700 ~ 1060hPa
温度範囲 (非操作時)	-20° C ~ 60° C

7. 技術仕様

相対湿度（非操作時）	10% ～ 90%
気圧（非操作時）	500 ～ 1060hPa
環境およびエネルギー	
ROHS	あり
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	光沢とテクスチャ

注

1. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
2. SmartUniformity および Delta E の情報シートは、ボックスに含まれます。
3. HDMI および DisplayPort のバージョンは、CTS（Compliance Test Specification：準拠性テスト仕様）に準拠します。

7.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

3840 x 2160 @ 144 Hz (HDMI/DP)

3840 x 2160 @ 120 Hz (USB C)

2 推奨解像度

3840 x 2160 @ 60 Hz

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.09
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.50	640 x 480	75.00
37.88	800 x 600	60.32
46.88	800 x 600	75.00
48.36	1024 x 768	60.00
60.02	1024 x 768	75.03
44.77	1280x 720	59.86
63.89	1280 x 1024	60.02
79.98	1280 x 1024	75.03
67.50	1920 x 1080	60.00
135.00	1920 x 1080	120.00
133.29	1920x2160 (PBP)	59.98
183.00	2560x1440	120.00
67.50	3840 x 2160	30.00
112.50	3840 x 2160	50.00
135.00	3840 x 2160	60.00
222.20	3840 x 2160 (HDMI/DP)	98.00
266.65	3840 x 2160	120.00
319.94	3840 x 2160 (HDMI/DP)	144.00

3 ビデオタイミング

解像度	垂直周波数 (Hz)
640 x 480p	60Hz 4 : 3
720x 480p	60Hz 4 : 3
720 x 480p	60Hz 16 : 9
1280x 720p	60Hz
1920x 1080i	60Hz
1920x 1080p	60Hz
720 x 576p	50Hz 4 : 3
720 x 576p	50Hz 16 : 9
1280x 720p	50Hz
1920 x 1080i	50Hz
1920 x 1080p	50Hz
3840 x 2160p	50Hz
3840 x 2160p	60Hz

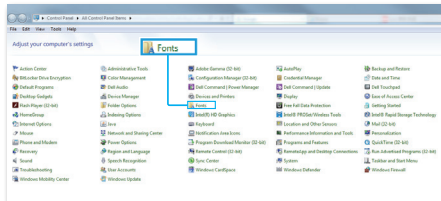
注

- ディスプレイは 3840 x 2160 の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。
- HDMI 2.1 対応のゲームコンソールで最高のゲームプレイを楽しめるよう、HDMI のデフォルト解像度は 3840 x 2160 @120Hz となっています。144Hz で 4K UHD を実行する場合は、OSD メニューで [HDMI Refresh Rate] (HDMI のリフレッシュレート) を選択し、[144Hz] に切り替えてください。

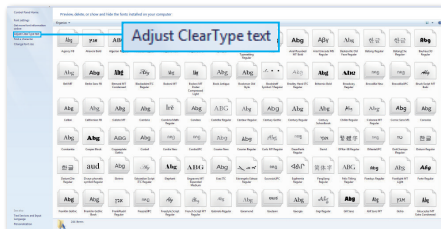
7. 技術仕様

3. ディスプレイのテキストが少し薄れている感じがする場合、次の手順でコンピューター / ノートパソコンのフォント設定を調整できます。

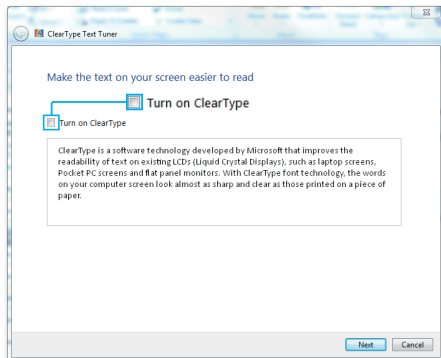
手順1: コントロールパネル / すべてのコントロールパネルアイテム / フォント



手順2: クリアタイプテキストを調整する



手順3: 「クリアタイプ」の選択を解除する



8. 電源管理

PC に VESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が検出されると、ディスプレイは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	95.3 W (標準) 444.7 W (最大)	オフ
スリープ / スタンバイモード	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	赤 (プリージング)
オフモード	Off (オフ)	-	-	0.3 W (標準)	赤

次のセットアップは、このディスプレイの消費電力を測定するために使用されます。

- ・ ネーティブ解像度: 3840 x 2160
- ・ コントラスト: 50%
- ・ 輝度: 70%
- ・ Color temperature (色温度): 6500k (完全な白パターンの場合)

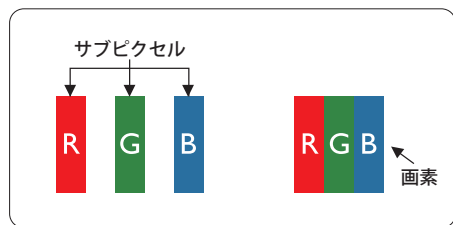
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

9. カスタマサポートと保証

9.1 Philipsフラットパネルディスプレイの画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルディスプレイで使用する TFT ディスプレイパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、許容できない数の欠陥があるディスプレイを修理または交換する保証をしています。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT ディスプレイパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、ディスプレイのサブ画素の 0.0004% 以下の欠陥は許容されます。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の 3 つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3 つの色の付いたサブ画素が 1 つの白い画素と

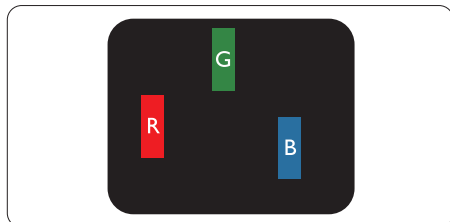
して一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3 つの色の付いたサブ画素は 1 つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の 1 つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

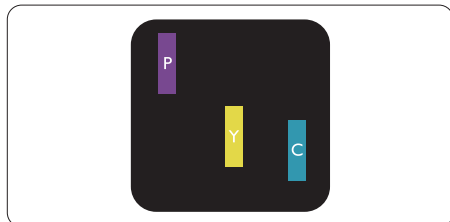
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には 2 つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはディスプレイが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介し

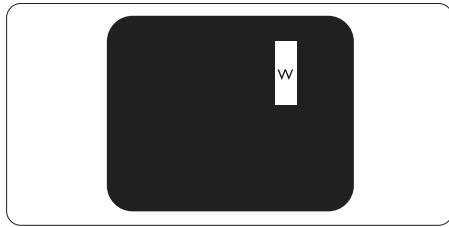


1 つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2 つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



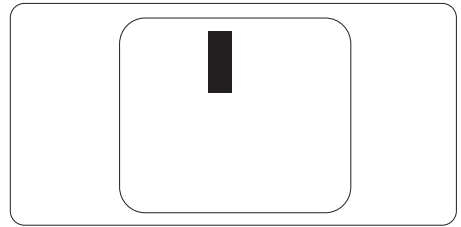
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

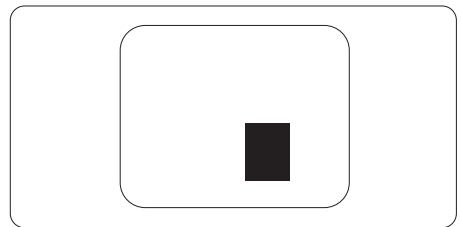
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはディスプレイが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、PhilipsフラットパネルディスプレイのTFTディスプレイパネルに、次の表の一覧にある許容範囲を超えた画素またはサブ画素の欠陥があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	2
2つの隣接する点灯サブ画素	0
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	2
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	10 以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2 以下
3つの隣接する暗いサブ画素	1 以下
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	$\geq 5\text{mm}$
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	10 以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	10 以下

 注

1つまたは 2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥

9.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットライン の重要な情報マニュアルを参照してください。

10. トラブルシューティング & FAQ

10.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

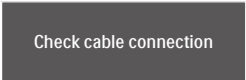
写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)

- 電源コードがコンセントとディスプレイ背面に差し込まれていることを確認してください。
- 最初に、ディスプレイの背面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認し、次にオン位置に押します。

写真が表示されない (電源 LED が赤)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- ディスプレイケーブルのコネクター側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される



Check cable connection

- ディスプレイケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。
- ディスプレイケーブルに曲がったピンがないか確認してください。

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO(自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ)モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto(自動) 機能は、DVI-Digital (DVI デジタル) 信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からディスプレイを外してください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase(フェーズ)/Clock(クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。

10. トラブルシューティング & FAQ

- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase(フェーズ)/Clock(クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase(フェーズ)/Clock(クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDディスプレイで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。こ

れらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をディスプレイの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

10.2 一般FAQ

Q1: ディスプレイを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode」(このビデオモードを表示できません)というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

回答: このディスプレイの推奨される解像度: 3840 x 2160 @ 60 Hz

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたディスプレイに接続します。
- WindowsのStart(スタート)メニューで、Settings(設定)/Control Panel(コントロールパネル)を選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。Display(画面)のコントロールパネル内部で、「Settings」(「設定」)タブを選択します。設定タブの下「Desktop Area」(デスクトップ領域)とラベルされたボックスで、スライダを3840 x 2160画素に動かします。
- 「Advanced Properties」(詳細プロパティ)を開き、Refresh Rate(リフレッシュレート)を60 Hzに設定し、OKをクリックします。
- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが3840 x 2160 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。

10. トラブルシューティング & FAQ

- ・ コンピュータを停止し、古いディスプレイを取り外し、Philips LCDディスプレイを再接続します。
- ・ ディスプレイの電源をオンにしたら、PCの電源をオンにします。

Q2: .inf ファイルおよび .icm ファイルとは何ですか？ドライバ (inf および .icm) インストールする方法は？

A: これらは、ご利用のモニター用のドライバファイルです。ご利用のコンピュータは、モニターを初めて設置するとき、モニタードライバ (.inf および .icm ファイル) のインストールを求める場合があります。ユーザーマニュアルの手順に従い、モニタードライバ (.inf および .icm ファイル) を自動的にインストールしてください。

Q3: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

回答: ビデオカード / グラフィックドライバとディスプレイは組み合わせ、使用可能な解像度を決定します。Windows® のコントロールパネルの「Display properties (画面のプロパティ)」で好みの解像度を選択することができます。

Q4: OSD を通してディスプレイを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

答え: ➡ ボタンを押し次ばReset(リセット)を選択してすべての工場出荷時設定に戻します。

Q5: LCD 画面はきっかり傷への耐性がありますか？

回答: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。ディスプレイを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q6: LCD 表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

回答: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q7: ディスプレイの色設定を変更できますか？

回答: はい、OSD コントロールを介して、次の手順で色設定を変更できます。

- ・ 「➡」を押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- ・ 「↓ 下矢印」を押してオプション「Color(色)」を選択し、「➡」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
 1. Color Temperature(色温度) : Native、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の6つの設定があります。5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調」と、また11500K 温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。
 2. sRGB: これは、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、ディスプレイ、プリンター、スキャナーなど)間で、正しい色の変換を確保するための標準的な設定です。
 3. User Define(ユーザー定義) : ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

☺ 注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。6504K での中間温度は、白です。

10. トラブルシューティング & FAQ

Q8: LCD ディスプレイを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

回答: はい、できます。すべての Philips LCD ディスプレイは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにディスプレイを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q9: Philips LCD ディスプレイはプラグアンドプレイ対応ですか？

答え: はい。ディスプレイは Windows 10/8.1/8/7 とプラグアンドプレイ互換です。

Q10: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

回答: 長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」「後イメージ」「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCD ディスプレイで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

⚠ 警告

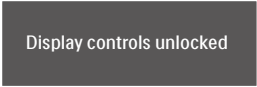
スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

Q11: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

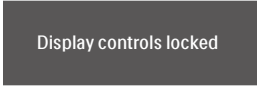
回答: お使いの LCD ディスプレイは 3840 x 2160 @ 60 Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q12: ホットキーをロック解除 / ロックする方法は？

回答: ↓ を 10 秒間押してホットキーをロック解除 / ロックします。これにより、モニターには「Attention (注意)」のメッセージが現れ、下図のようにロック解除 / ロックのステータスを表示します。



Display controls unlocked



Display controls locked

Q14: フォントが不明瞭なのはなぜですか？

回答: 27 ページの手順で改善してください。

Q14: EDFUについて記載された重要な情報マニュアルをどこで入手できますか？

A: 重要な情報マニュアルは、Philips ウェブサイトのサポートページからダウンロードできます。

10.3 Multiview FAQ

Q1: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか？

回答: 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合、➡を押して OSD メニューに入ることができます。[Audio](オーディオ) メインメニューからお気に入りの [Audio Source](オーディオソース) オプションを選択してください。

ディスプレイを次にオンにすると、ディスプレイはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して「デフォルト」モードにする必要があります。

Q2: PBP を有効にすると、サブウィンドウがちらつくのはなぜですか？

回答: サブウィンドウのビデオソースが i-timing(interlace timing/ インターレースタイミング) になっているためです。サブウィンドウの信号ソースを P-timing(progressive timing/ プログレッシブタイミング) に変更してください。



© 2021 TOP Victory Investments Ltd. 無断複製および転載を禁じます。

本製品はTop Victory Investments Ltd.またはその関連企業により製造され、市場に届けられたか、Top Victory Investments Ltd.またはその関連企業に代わって製造され、市場に届けられたものです。Top Victory Investments Ltd.は、本製品に関して保証人となります。PhilipsとPhilipsの紋章はKoninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンス契約の下で使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン：559MICE1T